

報 雜

人 事

<p>(各通)</p> <p>陸軍一等軍醫 小 出 宗 次</p> <p>陸軍一等軍醫 大 橋 要 人</p> <p>陸軍一等軍醫 西 村 英 二</p> <p>陸軍二等軍醫 古 田 壽 次</p> <p>陸軍二等軍醫 三 木 良 定</p> <p>賜一等給</p> <p>賜二等給</p> <p>陸軍一等軍醫 岸 本 春 榮 (八月二十日)</p> <p>陸軍軍醫監 出 射 一 郎</p> <p>陸軍一等軍醫正 奥 宮 松 枝</p> <p>陸軍二等軍醫正 太 田 九 三 男</p> <p>豫備役被仰付 (八月二十九日)</p> <p>岡山醫科大學助教授 上 代 晴 三</p> <p>本俸九級俸下賜</p> <p>岡山醫科大學助教授 林 香 苗</p> <p>本俸十級俸下賜 (八月二十八日)</p>	<p>岡山醫科大學教授 清 水 多 榮</p> <p>陸軍高等官三等</p> <p>岡山醫科大學助教授 林 香 苗</p> <p>陸軍高等官六等 (九月一日)</p> <p>龜川海軍病院副官兼 部員海軍軍醫大尉 木 村 芳 雄</p> <p>海軍軍醫學校高等科學生被仰付 (九月一日)</p> <p>叙從四位 正五位 中 川 小 四 郎</p> <p>從六位勳五等 中 村 慶 藏</p> <p>從六位勳六等 小 橋 納 一 郎</p> <p>叙正六位</p> <p>正五位 中 川 小 四 郎</p> <p>陸軍三等軍醫正從六位勳五等 中 村 慶 藏</p> <p>陸軍三等軍醫正從六位勳六等 小 橋 納 一 郎</p> <p>特旨ヲ以テ位一級被進 (八月三十日)</p> <p>臺灣總督府臺北醫 學專門學校教授 横 川 定</p> <p>第二回社會教育講習會講師ヲ命ス (八月二十二日)</p> <p>六級俸下賜 專賣醫 吉 田 豊 太</p> <p>岡山地方專賣局在勤ヲ命ス (九月八日)</p>
--	---

- 山 本 太 郎君 豫て岡山醫科大學柿沼内科教室に勤務し居られし同君は今般大阪市南區難波新地五番丁友廣胃腸科醫院に轉勤せられたり
- 中川小四郎君 既記の如く岡山醫科大學教授を辭せられたる同君は今般大阪市東區南久太郎町三丁目に於て病院を開設し患者の診療に従事せられたり
- 菅 野 大 作君 は今般大阪同生病院を辭し津市西町に於て開業せられたり
- 白 玖 壽 雄君 豫て岡山醫科大學衛生學教室及び眼科學教室に於て研究中なりし同君は今同香川縣三豐郡觀音寺町に於て開業せられたり
- 鷲 海 喬君 豫て岡山醫科大學解剖學教室及び眼科學教室に於て研究中なりし同君は今同東京市外板橋町に於て開業せられたり
- 長 龜久麿君 は豫て明石市前田醫院に勤務し居られしか今般同院を辭し明石市大明石町二丁目に於て開業せられたり
- 伊藤不羈夫君 は豫て静岡市傳馬町柴内科醫院に勤務し居られしか今般同院を辭し同市兩替町二丁目に於て開業せられたり
- 山 田 尙 忠君 は今般大阪府南河内郡新堂村に移轉開業せられたり

◎學位授與 門脇善次、木村敏太、八木齊、駕海喬、白玖壽雄の5君は豫て論文を岡山醫科大學に提出し學位を請求し居られしが門脇、木村、八木、駕海の4君は本年5月19日、白玖君は7月7日の教授會を通過し前者は8月4日附、後者は9月4日附にて何れも醫學博士の學位を授與せられたり其主論文及び參考論文は左の如し

門 脇 善 次 君

主 論 文

耳性腦靜脈竇血栓ノ病理ニ關スル實驗的研究 (本誌第41年第11號ニ發表セリ)

參考論文

1. 頸靜脈結紮ノ横竇血栓ニ及ボス影響ニ就テノ實驗的研究 (本誌第42年第2號ニ發表セリ)
2. 腦竇血栓ノ機質化機轉ニ就キテ (大日本耳鼻咽喉科會々報第35卷第12號ニ發表セリ)
3. 横竇血栓ニ際シテノ竇内骨新生ニ就テ (本誌第42年第5號ニ發表セリ)
4. 前副甲狀腺腫ノ1例 (大日本耳鼻咽喉科會々報第35卷第5號ニ發表セリ)
5. 先天性正中頸囊腫ニ就テ (大日本耳鼻咽喉科會々報第36卷第3號ニ發表セリ)

木 村 敏 太 君

主 論 文

免疫體ノ體液移行ニ關スル研究

- 其 1. 沈降素ニヨル被動性免疫ニ就テ (本誌第41年第4號ニ發表セリ)
- 其 2. 腦脊髄腔及ビ眼前房内ニ於ケル免疫體ノ產生並ニ移行ニ關スル研究 (本誌第41年第6號ニ發表セリ)

參考論文

1. 實驗的皮膚水疱液ノ血清學的研究 (本誌第42年第1號ニ發表セリ)
2. 組織、血液及ビ皮膚水疱液間ニ於ケル水分、食鹽代謝ニ及ボス「テオフィリン」ノ影響ニ就テ (本誌第42年第2號ニ發表セリ)
3. 實驗的家兎日射病並ニ熱射病ノ研究 (本誌第42年第5號ニ發表セリ)

八 木 齊 君

主 論 文

失血性急性貧血ニ對スル直接及ビ間接輸血ノ血液像ニ關スル實驗的比較研究 (本誌第42年第5號ニ發表セリ)

參考論文

1. 輸血ニ依ル血液ノ形態學的變化ニ就テ (日本婦人科學會雜誌第23卷第6號ニ發表セリ)
2. 「レントゲン」深部治療ニヨル血液ノ形態學的變化並ニ其臨牀的價值ニ就キテ (日本婦人科學會雜誌第22卷第8號ニ發表セリ)
3. 同種血球凝集反應ニ就テ (臨牀産科婦人科雜誌第2卷第3號ニ發表セリ)
4. 子宮頸部癌ニ對スル「レントゲン」「ラジウム」合併照射ノ治療成績 (日本レントゲン學會雜誌第6卷第2號ニ發表セリ)
5. 過去滿3箇年間ニ於ケル子宮筋腫ノ「レントゲン」深部治療成績 (日本婦人科學會雜誌第23卷第10號ニ發表セリ)
6. 子宮筋ニ及ボス「レントゲン」線ノ作用ニ就キテ (本誌第40年第2號ニ發表セリ)

7. 囊腫様變性ヲナセル巨大子宮筋腫ノ1例 (臨牀産科婦人科雜誌第3卷第4號ニ發表セリ)
8. 稽留性早産ニヨル子宮内胎兒骨格化ノ1例ニ就テ (日本婦人科學會雜誌第23卷第9號ニ發表セリ)

鷺 海 喬 君

主 論 文

- 其 1. 第一視覺中樞ト大腦半球視皮質トノ相互關係
特ニ外膝狀體ト後頭極トノ關係ニ就テ (本誌第41年第6號ニ發表セリ)
- 其 2. 第一視覺中樞ト大腦半球視皮質トノ相互關係
特ニ外膝狀體ト後頭極トノ關係ニ就テ (第2報) (本誌第42年第2號ニ發表セリ)

參 考 論 文

1. 第一視覺中樞ニ外膝狀體並ニ視覺ノ損傷後ニ於ケル眼網膜神經節細胞ノ變性ニ就テ
附 牛, 鳩, 鯉及ビ鮒ノ神經節細胞ノ所見補遺 (昭和5年7月日本眼科學會雜誌ニ發表ノ像定)
2. ニツスル染色ノ一新法ニ就テ (本誌第41年第11號ニ發表セリ)
3. 外膝狀體ニ就キテノ知見補遺 (本誌第41年第10號ニ發表セリ)
4. グッデン氏連合ニ就テ (岡山醫科大學歐文業府第1卷第4號ニ發表セリ)

白 玖 壽 雄 君

主 論 文

細菌沈降素ノ分離ニ關スル研究

- 其 1. 細菌沈降素並ニ過敏性抗體ノ分離ニ就テ (岡山醫科大學歐文業府第1卷第2號ニ發表セリ)
- 其 2. 分離細菌沈降素並ニ分離過敏性抗體ニ就テ (本誌第42年第6號ニ發表セリ)

參 考 論 文

1. 細菌沈降反應並ニ凝集反應ノ比較研究 (本誌第41年第1號ニ發表セリ)
2. 酵素ニヨル抗原, 抗體ノ消化並ニ「ペプトン」ノ抗原性ニ就テ (本誌第42年第7號ニ發表セリ)
3. 周圍明暗ノ視力ニ及ボス影響 (本誌第42年第5號ニ發表セリ)
4. 眼筋麻痺ノ2稀例ニ就テ
(慢性進行性外眼筋麻痺及ビ周圍周期性眼筋麻痺) (中央眼科醫報第22卷第4號ニ發表セリ)

◎ 第42年第8號糟谷彌介君論文正誤表

頁	行	誤	正	頁	行	誤	正
1912	10	ケケル	於ケル	1938	1	「コンゴ」赤	「トリバン」青
1913	32	加兒答	加答兒	ク	2	「コンゴ」赤	消抹
1915	5	Brodie	Bordet	ク	6	「トリバン」青	「コンゴ」赤
1937	6	攝取セセラレ	攝取セラレ	1943	6	Blui	Blut
ク	10表	「コンゴ」赤	「トリバン」青	1919	6	事アリ	事ナク
ク	ク	「トリバン」青	「コンゴ」赤				